

日本血管腫血管奇形学会主催 市民公開講座

WEB

日時 10月3日(日)

開始時間が
変更になりました

15:00~17:20

(第17回日本血管腫血管奇形学会学術集会の
会場から生配信します)

参加費無料 オンデマンド配信あり

テーマ

「知って欲しい

国内で行われている血管腫血管奇形研究の最新情報」

座長： 杠 俊介（信州大学形成再建外科学）、三村 秀文（聖マリアンナ医科大学放射線医学）

15:00-15:20	難治性血管腫・血管奇形・リンパ管腫・リンパ管腫症および 関連疾患についての調査研究	秋田 定伯 先生 (医療法人城内会)
15:20-15:40	静脈奇形に対するモノエタノールアミノレイン酸塩を用い た硬化療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同非盲 検単群試験	尾崎 峰 先生 (杏林大学形成外科)
15:40-16:00	シロリムス（顆粒剤・錠剤）による難治性の脈管腫瘍・脈管 奇形に対する分子標的治療法を開発する研究	小関 道夫 先生 (岐阜大学小児科)
16:00-16:20	脈管異常の皮膚病変に対するシロリムスゲルの多施設共同、 プラセボ対照、二重盲検、無作為化、並行群間比較試験	神人 正寿 先生 (和歌山県立医科大学皮膚科)
16:20-16:40	リンパ管奇形に対する越婢加朮湯の効果を評価する臨床研究	小川 恵子 先生（広島大学病院総合 内科・総合診療科 漢方診療センター）
16:40-17:00	医学研究・臨床試験における患者・市民参画（PPI：Patient and Public Involvement）について	勝井 恵子 先生（日本医療研究開発 機構 健康・医療データ研究開発課）
17:00-17:20	総合討論	各演者と患者会代表（予定）

血管腫血管奇形に関する研究が国内で多数、進んでいます。今回は、研究班代表の先生に、現在実施中の研究や治療について、わかりやすくご説明頂きます。また、これからの血管腫血管奇形の診療や研究に患者さん、市民の方々がどう関わっていくか、一緒に考える機会にできればと存じます。

お申し込み方法

- ・学会HPの参加申し込みフォームからお申し込み下さい。
- ・お申し込みには、メールアドレス、講座の視聴には「ZOOM」アプリが必要です（無料）。
- ・都合悪く、当日視聴できなかった方のために、当日の配信内容を一定期間公開する予定です。

<http://jssva2021.umin.jp/>



学会HP



Facebook



Instagram

お問い合わせ

TEL 058-230-6386 (平日:10:00~17:00)
MAIL jssva21@gifu-u.ac.jp

第17回日本血管腫血管奇形学会事務局
(岐阜大学医学部附属病院小児科)

【事務局より】
各研究の内容、情報については、学会HP、FB、Instagramにアップしますので、是非、チェックしてください